

常任委員会県外視察報告

市議会では各常任委員会が所管の課題に対し、他の自治体で取り組まれている先進的な事例について調査・研究する行政視察を4年ぶりに行いました。

委員構成および所管事項

●総務常任委員会（9名）

委員長 小森谷 博之 **副委員長** 小林 登美子
委員 阿久津 佳子、秋庭 繁、高橋 秀彰、佐藤 稔、青木 和夫、赤坂 育男、増田 悟
所管事務 企画政策部、総務部、財政部、市民部（環境課および交通防犯課）、会計課、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会および固定資産評価審査委員会の所管に属する事項 他

●文教厚生常任委員会（8名）

委員長 鈴木 務 **副委員長** 印出 慎也
委員 佐々木 英徳、関口 和男、古川 一美、稲葉 貴大、佐藤 泉、落合 康之
所管事務 市民部（環境課および交通防犯課を除く）、福祉部、健康推進部および教育委員会の所管に属する事項

●産業建設常任委員会（6名）

委員長 靄見 久美子 **副委員長** 立川 徹
委員 鈴木 隆、園部 増治、渡邊 澄夫、黒川 輝男
所管事務 産業部、都市建設部、上下水道部および農業委員会の所管に属する事項

総務常任委員会

- 視 察 日 令和5年11月14日から11月16日
- 視察地および調査事項
 - ・静岡県富士市
脱炭素に向けた取り組みについて
 - ・愛知県豊橋市
防災行政（ドローン飛行隊）について

当委員会では、静岡県富士市、愛知県豊橋市を訪問した。

富士市では、脱炭素選考地域への認定挑戦をはじめ、市役所が率先して「富士市ゼロカーボンチャレンジ」として、オール富士市でさまざまな施策に取り組んでいる姿勢が強く感じられた。富士市の脱炭素を含めた環境問題へのチャレンジは素晴らしく、古河市にとって大変参考となるものであった。

豊橋市では、今後起こりうるさまざまな災害に対し、救助・状況確認・復旧作業等の面でドローン飛行隊の有効性が確認できた。また、隊員を市役所内から公募により選任することで、災害時の連携強化が図られ、平常時の活用にも有効と感じ

た。古河市としても人材確保や財源確保など課題はあるが、ドローン飛行隊の取り組みは大変参考となった。



行政視察（豊橋市 ドローン飛行隊）